

葉 山 浄 化 セ ン タ ー （ そ の 2 ）

施設管理者 : 葉山町
施設所在地 : 神奈川県三浦郡葉山町長柄 1735 番地
調査見学時期 : 平成 15 年 10 月 31 日
施設概要 :

葉山浄化センターは、葉山町の北部、標高約 40m の地点に建設された地下式の下水処理場である。海岸付近の景観（観光資源）保全、河川水量確保などを目的に、処理場は山間部の地下に設置されている。汚水は沿岸部にあるポンプ場に集められ、浄化センターまでポンプ圧送され、浄化された水（BOD：1ppm 以下）は河川に放流される。浄化センターの主な諸元（事業認可：平成 H14 年 3 月）を以下に示す。

- ・ 処理能力：日最大汚水量（12,400m³/day）、計画処理人口（17,800 人）、認可面積（300ha）
- ・ 方式：排除方式（分流式）、処理方法（酸素活性汚泥法）
- ・ 構造：鉄筋コンクリート造一部鉄骨鉄筋コンクリート造、地上 3 階、地下 3 階
- ・ 地下空洞：空洞形状（幅約 20m×長さ約 61m×高さ約 22m）を現在 2 本設置



全景（のり面の中に 2 本のトンネルがある）



処理場の透視イメージ*

*：パンフレット“葉山町の公共下水道 平成 11 年 3 月”より転写

葉山浄化センター

施設管理者 : 葉山町
施設所在地 : 神奈川県三浦郡葉山町
調査見学時期 : 平成 8 年 2 月 27 日、5 月 17 日
施設概要

トンネル方式の「クリーンカプセル下水処理場」で山腹にトンネルを掘削し、その部分に汚水を浄化する水処理施設を収納するようになっている。葉山町は平坦地が少なく、海岸沿いの狭い平野部は市街地となっており、下水処理場を建設できる平坦地を確保することが困難である。そこで、山腹にトンネルを掘削し、汚水を浄化する下水処理施設を収納した。これにより土地の有効利用が図れるだけでなく、においも出さないといった効果がある。平成 11 年 3 月 29 日に共用開始され、広さは約 230ha、処理能力は 1 日平均 7,330 m³、1 日あたりの最大処理能力は 12,400m³で、約 16,160 人分の汚水処理が可能である。



建設中の葉山浄化センター



浄化センター内部